

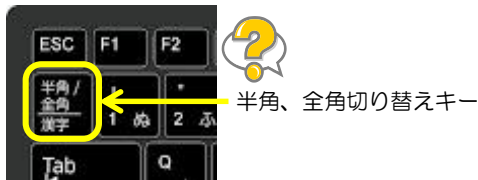
Microsoft Edgeの場合 ポップアップの許可設定

ポップアップブロックが有効になっていると、システムが正常に動作しない場合があります。ここではポップアップを許可するためのアドレス登録方法を説明します。ポップアップを許可するためには以下のアドレスを登録します。

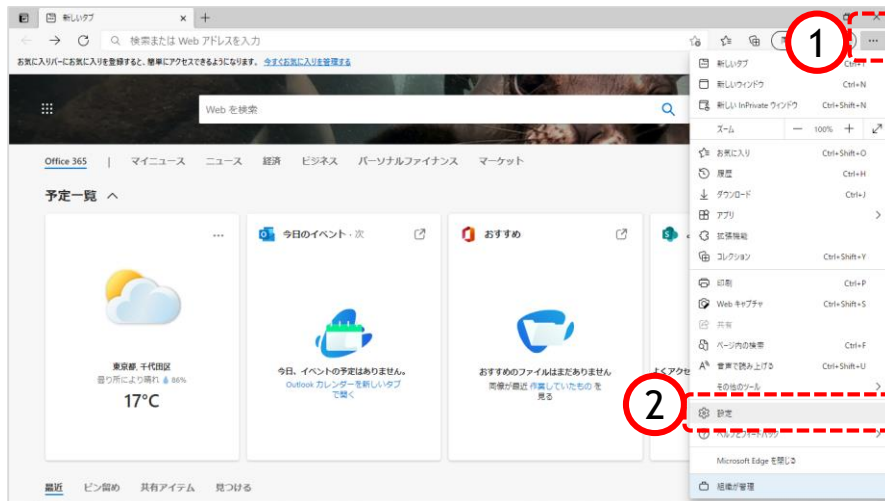
[*.]pref.osaka.jp

「[」は左角カッコ
 (「む」の上のキーから入力可能)
 「*」はアスタリスク
 (Shiftキー+「け」の同時押しで入力可能)
 「.」はピリオド
 (「る」のキーから入力可能)
 「]」は右角カッコ
 (「む」のキーから入力可能)

※上記の文字はいずれも半角で入力してください。



キーボードのキー配列図 (一部抜粋)



手順①

以下の手順で、Microsoft Edge画面から設定画面を開きます。

- ① 「…」 ボタンをクリックします。
- ② 「設定」 をクリックします。



手順②

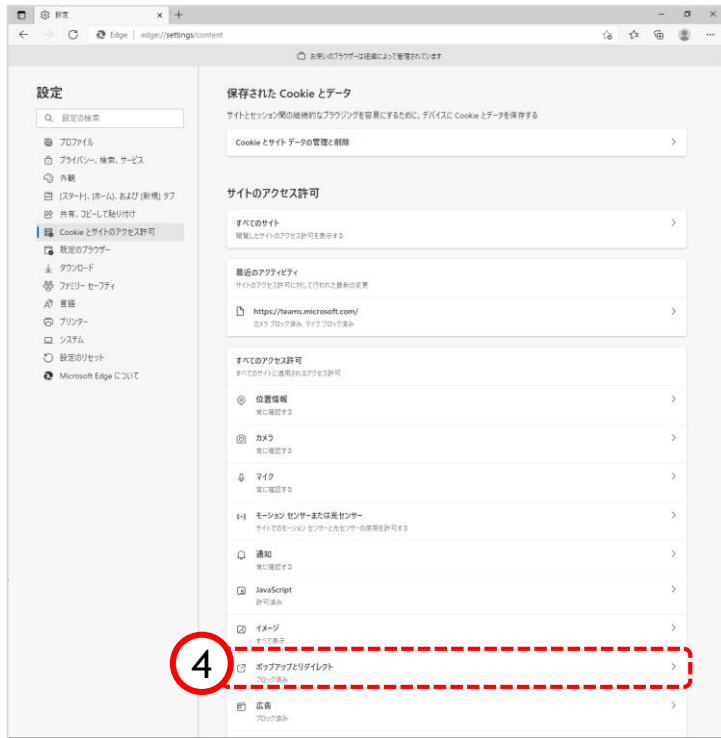
設定のプロファイル画面が表示されます。

- ③ 「Cookieとサイトのアクセス許可」 をクリックします。





Microsoft Edgeの場合 ポップアップの許可設定



Cookieとサイトのアクセス許可画面が表示されます。

④「ポップアップとリダイレクト」をクリックします。



ポップアップとリダイレクト画面が表示されます。

⑤『許可』欄の「追加」ボタンをクリックします。



サイトの追加画面が表示されます。

⑥『サイト』欄のテキスト入力箇所にアドレスを入力します。

入力するアドレスは、`[*].pref.osaka.jp`です。





手順⑥

⑦ 「追加」 ボタンをクリックします。



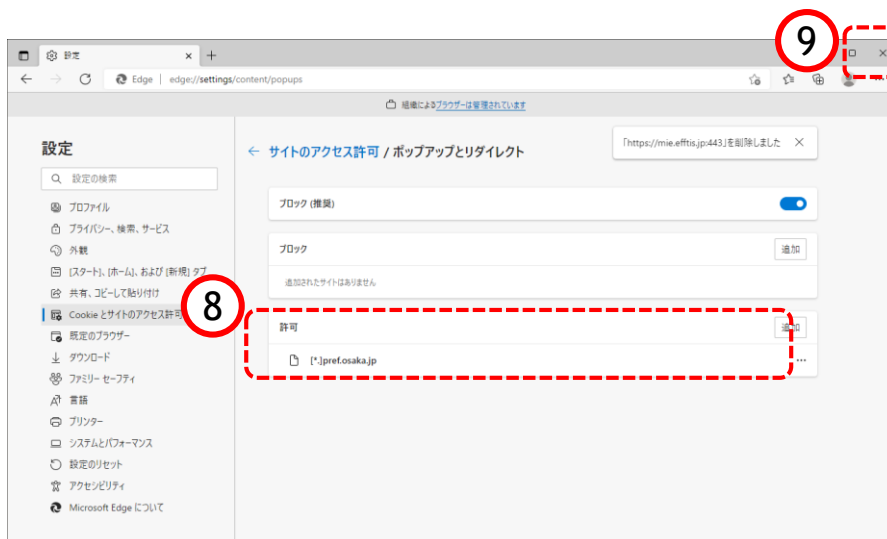
手順⑦

ポップアップとリダイレクト画面に戻ります。

⑧ 『許可』欄に入力したアドレスが表示されていることを確認します。

⑨ 右上「×」ボタンをクリックし、Windowsの設定画面を閉じます。

以上でポップアップの許可設定は終了です。



Google Chromeの場合 ポップアップの許可設定

ポップアップブロックが有効になっていると、システムが正常に動作しない場合があります。ここではポップアップを許可するためのアドレス登録方法を説明します。ポップアップを許可するためには以下のアドレスを登録します。

[*.]pref.osaka.jp

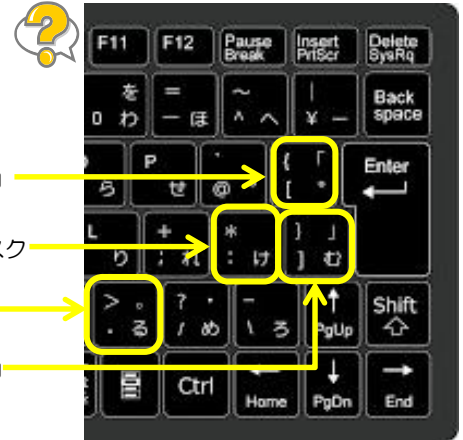
- 「[」は左角カッコ
(「む」の上のキーから入力可能)
- 「*」はアスタリスク
(Shiftキー+「け」の同時押しで入力可能)
- 「.」はピリオド
(「る」のキーから入力可能)
- 「]」は右角カッコ
(「む」のキーから入力可能)

※上記の文字はいずれも半角で入力してください。



半角、全角切り替えキー

キーボードのキー配列図 (一部抜粋)



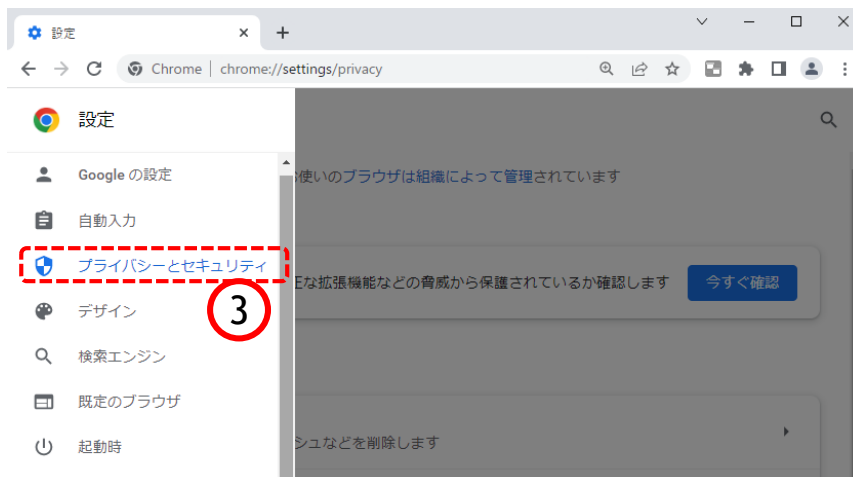
- [: 左角カッコ
- * : アスタリスク
- . : ピリオド
-] : 右角カッコ



手順①

以下の手順で、Google Chrome画面から設定画面開きます。

- ① [: ボタンをクリックします。
- ② 「設定」をクリックします。



手順②

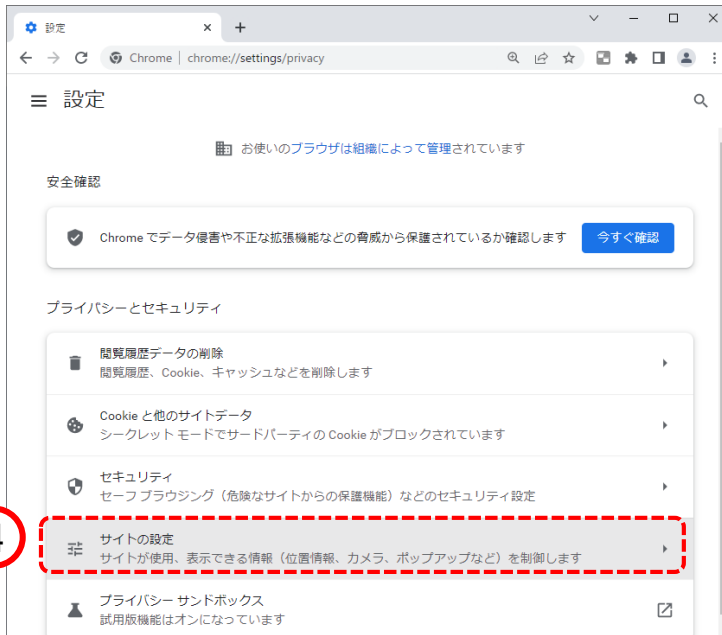
設定のプロファイル画面が表示されます。

- ③ 「プライバシーとセキュリティ」をクリックします。

手順③

プライバシーとセキュリティ画面が表示されます。

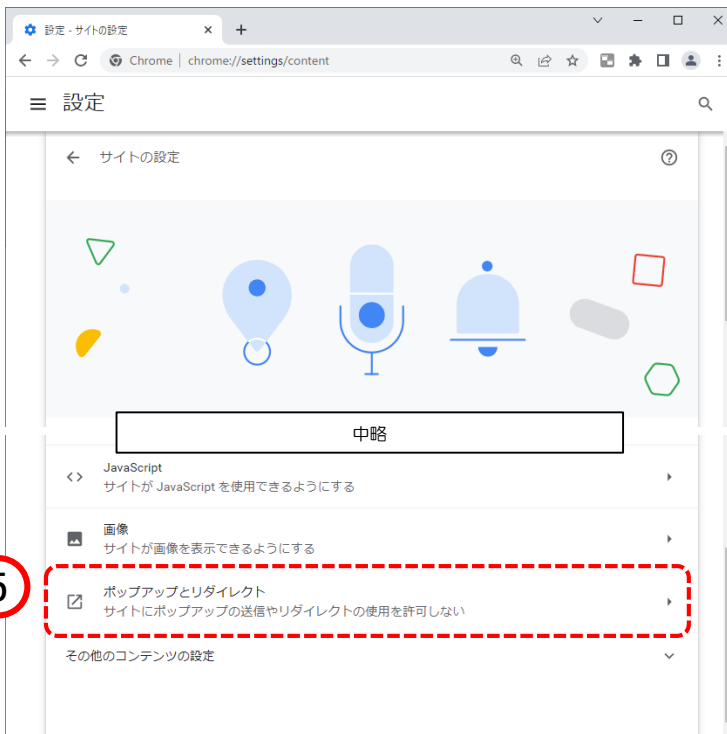
④「サイトの設定」をクリックします。



手順④

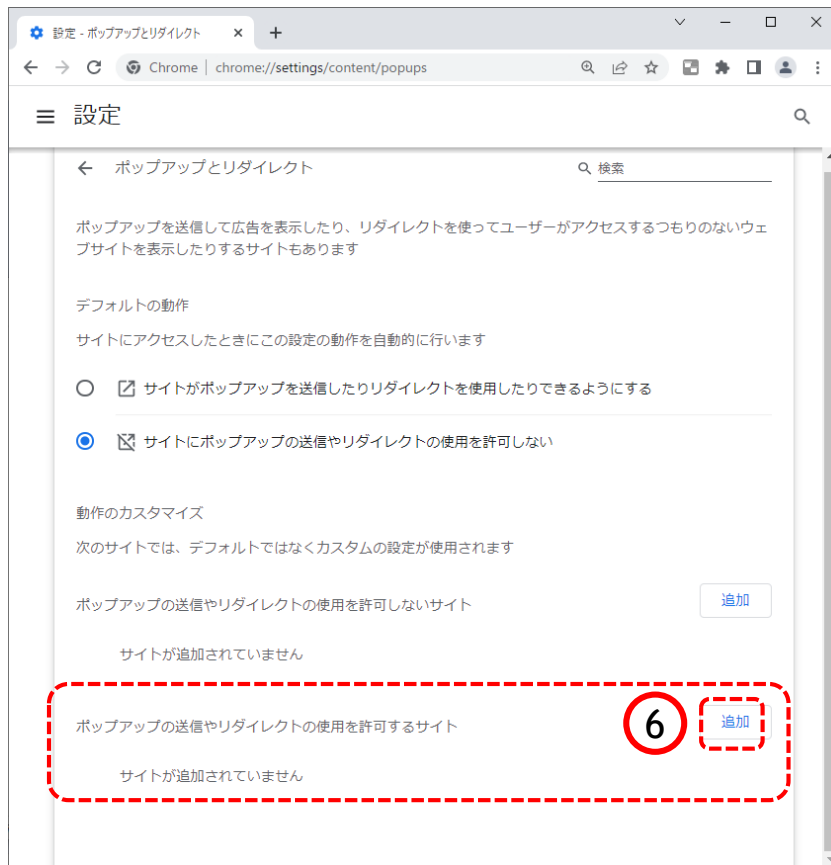
サイトの設定画面が表示されます。

⑤『ポップアップとリダイレクト』をクリックします。





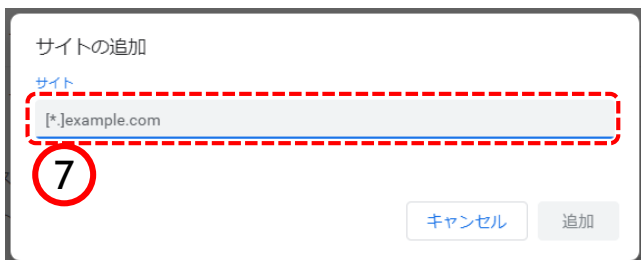
⑥ポップアップの送信やリダイレクトの使用を許可するサイトの「追加」ボタンをクリックします。



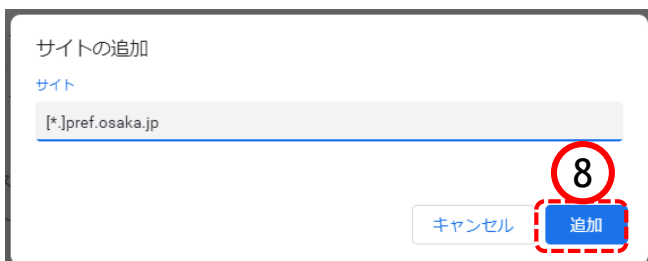
サイトの追加画面が表示されます。

⑦『サイト』欄のテキスト入力箇所にアドレスを入力します。

入力するアドレスは、
[*.]pref.osaka.jp
です。



⑧「追加」ボタンをクリックします。





ポップアップとリダイレクト画面に戻ります。

⑨ 『許可』欄に入力したアドレスが表示されていることを確認します。

⑩ 右上「×」ボタンをクリックし、Chromeの設定画面を閉じます。

以上でポップアップの許可設定は終了です。

